

# 新しい 法律のご案内



事故で自動車を傷つけられたら、どのような損害を請求できますか .....	1 頁
労働者の割増賃金とは、どのようなものですか .....	2 頁
未来の交通事故裁判(ドライブレコーダーについて) .....	3 頁
借金のことで悩んでいる方へ .....	4～5 頁

## 事故で自動車を傷つけられたら、どのような損害を請求できますか

### 1 修理費

車の修理が可能なときは、修理費を請求できます。

また、破損の程度がひどくて修理ができないときは、事故時の車の時価を請求できます。車が古く、修理費の方が時価よりも高いような場合も、時価が損害になります。

時価は、オートガイド社の「自動車価格月報」(いわゆるレッドブック)に出ている金額が参考にされます。

### 2 代車料

レンタカーを借りたときは、一定の期間について、その使用料が損害として認められます。認められる期間は、修理あるいは買い換えのために通常必要とされる期間です。乗用車では1週間ないし2週間程度が多いですが、トラックでは1ヶ月かそれ以上の期間が認められることもあります。

### 3 休車損害

事故で営業用の車が破損して使えなくなったときは、修理あるいは買い換えに必要な間、車を運行していれば得られたと思わ

れる利益が損害として認められます。これを「休車損害」と言います。一般的には、事故前3ヶ月の運賃収入から支出を差し引いた利益に休車期間の日数を乗じて計算されます。

最近は、遊休車や予備の車があるかどうか、よく問題にされます。これらの車を利用することで営業損害の発生を避けることができるという理屈です。遊休車が多数あって代替させることが簡単にできた場合は損害は認められませんが、やりくりが大変だったときは、休車損害が認められる余地があります。

### 4 その他

評価損(いわゆる格落ち損)については、保険会社は消極的ですが、裁判では、修理をしても機能に欠陥が残る場合、あるいは事故歴により商品価値が落ちていると見込まれる場合に認められています。判例に出てくるのは、多くは高級乗用車で、額は修理費の1割ないし3割程度が多いようです。

(弁護士 松森 彬)

# 労働者の割増賃金とは、どのようなものですか

## 1 運送業と請負

運送会社では、運転手との契約が請負契約の形になっていることがあります。ただ、形式では請負契約とされていても、実際には運転手が使用者の指示で動いているような場合は、労働契約と判断されることがあります。この場合は、時間外労働などに対して割増賃金を支払う必要が出てきます。

## 2 割増賃金が発生する場合

労働契約と判断されるときは、「時間外労働」、「休日労働」、「深夜労働」に対して割増賃金を支払う必要が出てきます。

「時間外労働」とは、法定労働時間（1日8時間、1週間40時間）を超えて労働した場合です。次の「休日労働」とは、法定休日（毎週1日与えられる休日）に労働した場合です。そして、「深夜労働」とは、午後10時から午前5時までの間に労働した場合をいいます。

## 3 割増賃金の計算

割増賃金は、①賃金の1時間あたりの単価、②時間外労働等の時間数、③所定の割増率を掛け合わせて計算します。

①の1時間あたりの単価は、賃金が時間給制か、月給制か、出来高制かによって計算方法が異なります。例えば、月給制の場合は、月給を所定労働時間数（契約で定められた1ヶ月の労働時間）で割った額が1時間あたりの単価となります。なお、家族手当、通勤手当などは除外して単価を計算します。

③の割増率は、時間外労働の場合は25%以上、休日労働の場合は35%以上、深

夜労働の場合は25%以上です。

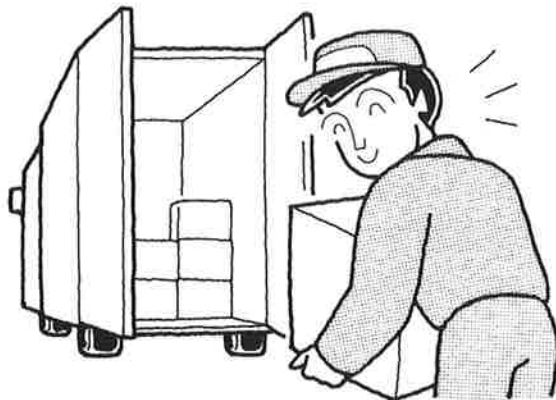
## 4 割増賃金が支払われない場合

使用者が割増賃金を支払わなかった場合、遅延損害金が発生します。率は、使用者が商人の場合は年6%、そうでない場合は年5%です。そして、労働者の退職までに支払わなかった場合、退職日の翌日以降の遅延損害金は、年14.6%になります。

未払いの割増賃金の支払を求めて裁判所に提訴した場合、労働者は、その未払い分に加えて、未払い額と同額の金銭（付加金といいます）を請求できます。

なお、割増賃金の請求権は、2年で時効により消滅します。

（弁護士 高橋礼雄）



# 未来の交通事故裁判(ドライブレコーダーについて)

## 1 どちらの言い分が正しいか

交通事故の裁判では、事故の状況をめぐって、双方の言い分が真っ向から対立することがあります。「どちらが信号を無視したか」という争いは、その典型です。しかし、目撃者もいない事故の場合、どちらの言い分が正しいと判断するかは、裁判官も悩むところです。

## 2 これまでは、実況見分調書など

現在の交通事故の裁判では、警察が作成した実況見分調書（現場検証の結果を記載した書面）などが、判断の資料として重視されています。ところが、この実況見分調書の内容について依頼者にお尋ねしますと、自分が説明したとおりに書いてもらえていないとか、現場で違うように説明したのに警察官に聞きいれてもらえなかった、ということがよくあります。また、怪我をして病院に運ばれたために、警察の現場検証に立ち会えず、実況見分調書が相手方の言い分だけで作成されているということもあります。

私は、これまでそのようなことを度々経験してきましたので、実況見分調書などの警察の資料に依存した交通事故裁判のあり方には常々疑問を感じています。ただ、現在の裁判で、事実は実況見分調書の内容と違うと主張しても、なかなか認めてもらえません。おそらく裁判官も、実況見分調書の内容が正確とは限らないことはわかっているのですが、他に決め手になる資料がないので、それを証拠に判断せざるを得ないということだと思います。

しかし、交通事故の裁判は、何年か先には劇的に変わっていく可能性があります。

## 3 ドライブレコーダー

鍵を握っているのは、ドライブレコーダーの普及です。ドライブレコーダーとは、車両の前方状況や車の速度、運転手の指示器やブレーキの操作状況などを記録する装置です。少し前ですが、ドライブレコーダーを設置していたタクシーが、対向車線からはみ出してきた車両に正面衝突されるという事故に遭い、ドライブレコーダーに記録されていた映像がテレビなどでも報道されて話題になったことがありました。この事故でも、ドライブレコーダーがなければ、どちらの車両がはみ出したのか、真相は闇のままになっていたかもしれません。ドライブレコーダーは、交通事故の真相解明において画期的な役割を果たす可能性を持っています。

既に、タクシー会社などではドライブレコーダーが普及し始めているようです。また、保険会社において、自動車保険料のドライブレコーダー割引を検討する動きもあるようです。事故状況をめぐって争いになった場合に保険会社が現在費やしている諸々のコストを考えると、保険会社にとってもメリットになるに違いありません。今は、価格が4万円～5万円程度するようですが、自動車保険料のドライブレコーダー割引が実現すれば、おそらく個人の自動車所有者にもドライブレコーダーが爆発的に普及するでしょう。そのとき、交通事故の裁判がどうなるかを私はひそかに注目しています。

(弁護士 高江俊名)

# 借金のことで悩んでいる方へ

## 1 借金の問題

長引く不況のせいでしょうか、借金に関する相談が絶えません。大阪府下で、複数の金融業者から借り入れをして返済に困っている人は約20万人と推定されています。そして、毎年400人を超える人が生活苦・経済苦で自殺しています。思い詰める前に、法律の知識を持っていただければ、命まで落とされることはなかったのではないかと思います。

今回は、借金の問題を抱えておられる方のために、債務を整理する方法としてどのような方法があるかをご説明いたします。

## 2 「任意整理」と過払い金の返還請求

弁護士が依頼を受けると、次のように進めます。

消費者金融は、法律の制限を超える高い利率で貸し付けをしていることが多いので、まず、法律が制限している利率で借金の金額を計算し直します。

その結果、借金は完済になっていて、支払いをしすぎていることになる場合があります。この場合には、借金を返済するのではなく、逆に、払いすぎた過払い金を返してもらうことができます。

また、計算をし直した結果、借金がいくらか残っているという場合でも、分割払いであれば返済できる場合があります。この場合は、弁護士が金融業者と交渉し、分割で返済する合意をした上で借金の返済をします。このような借金の整理方法を「任意整理」といいます。



### 3 裁判所での手続 — 「破産」と「民事再生」

「任意整理」で解決しない場合は、裁判所での手続により、借金を整理します。裁判所での手続としては、「破産」と「民事再生」があります。

- ① 「破産」は、所有している財産と借金を清算し、借金の支払義務を免除してもらう手続です。本来、借りたお金は返さなければいけません。が、借金により生活が行き詰まってしまった場合、「破産」の手続をすることにより、現在の財産で払いきれない債務については免除してもらうことができます。

「破産」の手続をしても、財産を全て取り上げられるわけではありません。通常の生活に必要な財産は手元に残すことができます。また、住民票や戸籍に記載されるとか、子どもの就職に影響するということはありません。

- ② 次に、「民事再生」は、債務の一部について免除を受けた上、残りの債務を分割の方法で返済していく手続です。ある程度定期的な収入の見込みがあることが条件になります。「破産」の場合と違って、債務ができた原因（ギャンブルに使ったかどうかなど）を問題にされることはありません。また、自宅が住宅ローンの担保になっている場合でも、「民事再生」の手続では、自宅を手放さずに債務を整理することができます。

### 4 思い詰めずにご相談を

このように、債務の返済に行き詰まっておられるときも、法的に債務を整理して、生活を立て直すことができます。ぜひ一度ご相談ください。

（弁護士 高橋礼雄）



# 事務所案内

## 業務のご案内

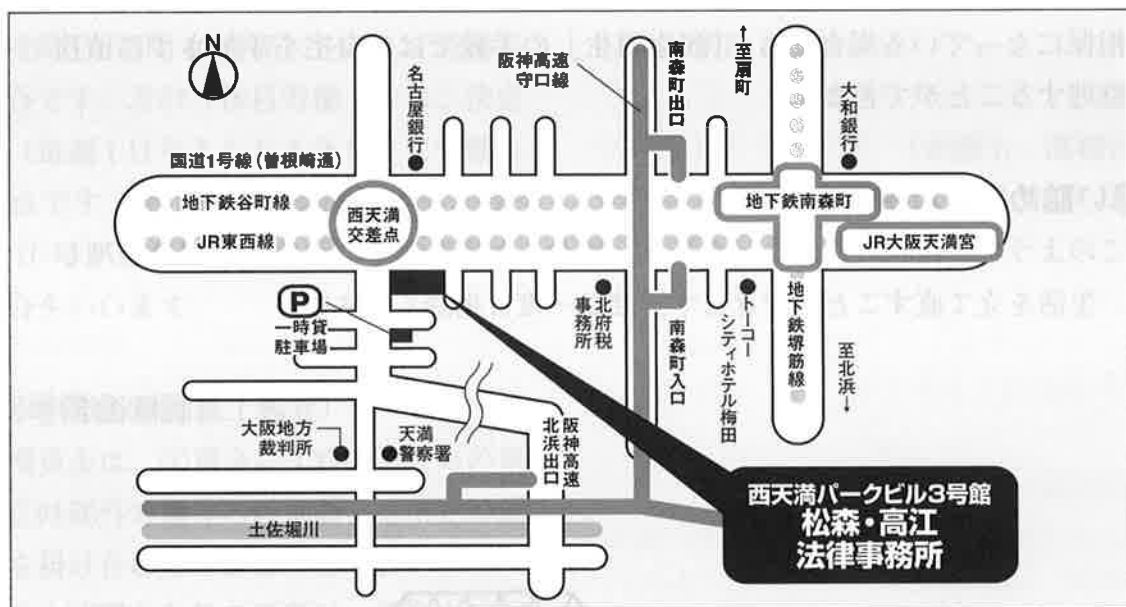
- 業務時間【平日】午前9時15分～午後5時30分  
【第1・3土曜】午前9時15分～午後0時30分
- 相談は予約制になっております。事前にお電話をお願いいたします。
- 初回相談料 … 30分 5,250円

## 事務所

〒530-0047 大阪市北区西天満3-14-16 西天満パークビル3号館4階

地下鉄堺筋線・谷町線「南森町」駅②番出口を出て国道1号線を左(西)へ5分

TEL (06) 6364-5010・FAX (06) 6364-2372



ホームページもご覧ください  
URL <http://www.mt-law.jp/>

● 松森・高江法律事務所 ●

【弁護士】

松森 彬・高江俊名・高橋礼雄